

Adonis アドニス [ふくじゅ草]



北海道看護協会 北網支部ニュース
2024年2月 編集責任者：鈴木麻美

北網支部では、研修会や交流会を通じて会員間の交流と連携を図り、地域住民のニーズに応えられるような支部活動を目指しています。今年度最後の掲載は、時期外れとなってしまいましたが、昨年9月に行われた支部企画研修「褥瘡ケア研修会」の様子をご紹介します。また、看護協会入会率向上を目指し、看護協会への入会募集ポスターを支部で作成し、三職能交流会・支部大会資料に同封していますのでご活用していただけると光栄です。

活動 報告

支部企画研修「褥瘡ケア研修
～看護のキネステティクスから学ぶ働きの支援～」
9月23日（土） 北見日赤看護大学 講義室

「褥瘡ケア研修～看護のキネステティクスから学ぶ働きの支援～」を開催して

坂口 史乃

9月23日に褥瘡ケア研修会を開催しました。講師に斜里町国民健康保険病院皮膚・排泄認定看護師 高橋 雄二氏、北見赤十字病院皮膚・排泄認定看護師 脇本 奈緒子氏をお招きし、講義をしていただきました。遠方の地域からの参加や、勤務先も病院・施設や訪問看護事業所などさまざまな分野からの参加者が集まった研修となりました。

研修は、褥瘡の基本から予防的ケアまでの内容で、直ぐに活用できるリスクアセスメントや軟膏の使い方の説明などもありました。参加者は、日々の業務の中で疑問に思っていることや苦勞していることなどを積極的に質問し、講師の方はわかりやすく具体的に返答されていました。日々の実践に役立てることができる内容でした。様々な分野でも褥瘡は身近な問題であり、褥瘡ケアへの関心の高さを感じた研修でした。



編集後記

Adonis(アドニス)【ふくじゅ草】のご愛読ありがとうございます。今年度は2回発行することができました。タイムリーな発行とはいきませんでした。今後でもできる限り皆様に関心を持てる支部活動を行いたいと思いますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

北網支部広報委員：鈴木・坂口・萩田